

合意文書作成1

対話型調停の流れ・構造

挨拶/契約	安心・安全な場を保証 手続への期待を醸成 話し合い方への合意
声 (Voice)	参加者が対等に語れる時間を持つ
選択 (Choice)	現実的に取り得る選択肢をはっきりさせる 当事者が自分で決める

課題の特定

合意文書作成

調停人関与の全体像

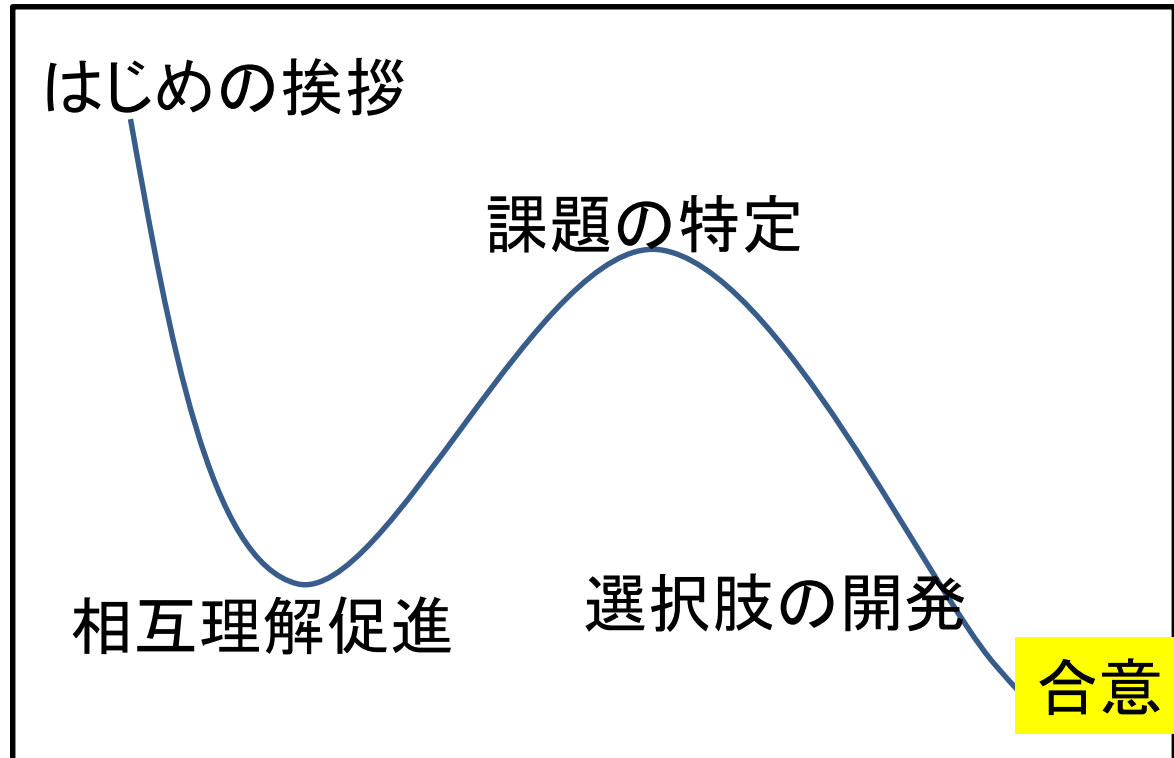
抽象的

[共通性確認]



[各々の語り]

具体的



[引き取り]



[促し]

調停人主導

当事者主導

「合意文書の作成」の意義

- 法的に妥当か？
 - 話し合いの出口にあたる
 - 調停機関が考える公正性が問われる
- 当事者は理解しているか？
 - 終結までは、話し合いが続いている
 - 一行ずつ読み上げるなどの工夫
 - 当事者が法律家に相談する機会の確保